

心房細動、心不全と 睡眠呼吸障害の深い関連

今回の内科研究会は、田中宣暁先生(桜橋渡辺病院 心臓・血管センター不整脈科長)をお招きしご講演いただきます。以下、講演概要です。

「心房細動は、QOL 低下だけでなく、心不全、脳梗塞により生命予後、健康寿命を悪化させる国民病である。心房細動患者における睡眠呼吸障害(SDB)合併率は 50%を超えることが複数の研究で示されており、他の心疾患と比較しても合併率が高い。主に合併する閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSA)が、有効性の高い心房細動治療として確立しているカテーテルアブレーションにおいて、術後心房細動再発のリスクとなること。また、重症 OSA に対する持続陽圧呼吸療法(CPAP)を行うことで再発率を下げる事が示されている。心房細動診療において、OSA を見逃さず、適切に診断することが課題である。

また、心房細動と併存しやすい心不全においても SDB 合併が多いことが知られ、とりわけ OSA は、心臓の前負荷、後負荷を増大させ、不全心に悪影響を及ぼす。CPAP 導入により期待できる心機能改善効果、また、陽圧換気療法によるエビデンスの現状をご聴講の先生方と考えていきたい。」

会場への参加定員は 50 名です。WEBでの参加をご希望の場合は 2 枚目の申込用紙にて FAX 送付もしくは QR コードから申込みいただくか、又は保険医協会ホームページ上の「行事案内」よりお申込み下さい。また、WEB参加の場合、生涯研修チケット番号及びメールアドレスのご記入を必ずお願いします。具体的な参加方法は別途ご案内をさせていただきます。

なお、当日はマスクをご着用の上ご参加ください。体調不良などございましたら参加をご遠慮いただければと存じます。

日時	2021年12月18日(土) 午後2時~4時
会場	保険医協同組合会館5階「M&Dホール」、大阪市浪速区幸町1-2-33 (地下鉄・JR線「なんば」下車26-A出口徒歩5分)
テーマ	『心房細動、心不全と睡眠呼吸障害の深い関連』
講師	桜橋渡辺病院 心臓・血管センター不整脈科長 田中 宣暁 先生
※ 会場参加定員50名	
※ WEB参加可	
※ 府医「生涯研修制度」対象予定です(2単位、コード-45、73、76、82)。	

会場参加をご希望の先生

FAX 06-6568-2389

牧野行

大阪府保険医協会ホームページ上の「行事案内」からもお申込みできます。入力画面へは左記 QR コードからもアクセスできます。

地区

ご氏名

お電話番号

FAX番号



WEB参加をご希望の先生

FAX

牧野行

06-6568-2389

2021年12月18日(土)午後2時～4時

「心房細動、心不全と睡眠呼吸障害の深い関連」

12月度内科研究会へWEB申込みの先生は、下記ご記入の上 FAXにてお返事いただくか、又は大阪府保険医協会ホームページ上の「行事案内」よりご入力をお願いします。保険医協会ホームページの入力画面へは下記 QR コードからもアクセスできます。

地区



ご氏名

メールアドレス

お電話番号

FAX番号

医師会会員の先生

府医生涯研修単位

要

不要

府医生涯研修チケット番号（地区番号 2 桁＋医籍登録番号 6 桁の計 8 桁）

医師会未入会員の先生

参加証の送付

要

不要

当日資料送付先住所 ※医療機関住所以外の住所を希望する場合はご記入ください。

WEB参加の先生は研究会の進行上、当日質疑応答ができません。事前に質問がある場合は、下記ボックスにご記入の上、FAXにてお返事いただくか、又は保険医協会ホームページにてご入力をお願いします。講演時間や講演内容の関係上、質疑に触れることができない場合もあります。何卒ご了解いただければと存じます。

主催：大阪府保険医協会 内科部会
連絡先／大阪市浪速区幸町 1-2-33 TEL06-6568-7721 担当 牧野/吉田